

electro-harmonix

BASS 9

Bass Machine

Electro-harmonix Bass 9 ベースマシンをお買い上げ頂き誠にありがとうございました。優れたダイナミクスとトラッキングで1~2オクターブ下にトランスポーズ(移調)するために最大化された新しいアルゴリズムを搭載しています。BASS 9=ベース、B9=オルガン、KEY9=エレクトリック・ピアノ、SYNTH9=アナログシンセサイザーというカテゴリーを確立し、素晴らしいベースサウンドをエレクトリックギターで誰でも作ることが可能です。特別なピックアップは不要で、お気に入りのギターとBASS 9、そしてベースアンプがあればすぐにユニークなベースサウンドを作り出せます。

注意：BASS 9にはelectro-harmonix 9.6DC-200mAアダプターが付属します。

BASS 9の消費電力は9VDCセンターマイナス/100mAです。

間違ったアダプターを使用すると故障の原因となり、保証対象外となりますのでご注意ください。

はじめに

BASS9はギターアンプの低いボリュームでも問題なく動作しますが、例えばギグなどでよりベースならではの最適な効果とリアルなラウド感を得たいのであれば、ベースアンプに接続することをお勧めします。また、フィンガーベースサウンドを希望するのであればギターの演奏はピックよりもフィンガースタイルが最適です。

付属の電源アダプターをDC9Vジャックに接続したら、楽器とINPUTジャック、アンプとEFFECT OUTPUTジャックを接続します。DRYノブを最小(反時計回り)、その他のノブは12時方向に設定してプリセットを選択し(最初はPRECISIONはお勧めします)、フットスイッチを押してLEDを点灯させます。演奏を始めたら各パラメーターをお好みに調整してください。さらなるインスピレーションを得るためには、後述のBASS9 推奨ファクトリーセッティングをご覧ください。お気に入りのサウンドやセッティングはBASS9 USER SETTINGシートを活用して記録してください。

コントロールと接続

DRY VOL ノブ

DRYノブは、EFFECT OUTPUTジャックから出力されるINPUTジャックから入力された楽器のそのままの信号のボリュームをコントロールします。DRYノブはDRY OUTPUTジャックのボリュームはコントロールできませんのでご注意ください。

EFFECT VOL ノブ

EFFECT VOLノブは、EFFECT OUTPUTジャックから出力されるエフェクト音のボリュームをコントロールします。

CTRL 1 & CTRL 2 ノブ

プリセットにより効果が異なります。詳細はプリセットの項をご覧ください。

MODEノブ

プリセットを切り替えます。

INPUTジャック

ギター/ベース等を接続する1/4"フォンジャックです。

後述「BASS9の使用上のアドバイス」の項目1、2をよく読んでうえでご利用ください。

DRY OUTPUTジャック

DRY OUTPUTジャックは、INPUTジャックから入力された信号がバッファー回路を經由して出力されます。エフェクトのON/OFFに関わらず、DRY OUTPUTからは常にドライシグナルが出力されます。

EFFECT OUTPUTジャック

SYNTH OUTPUTジャックは、DRY VOLコントロールとEFFECT VOLコントロールによってミックスされた信号が出力されます。エフェクトをバイパスした場合は、バッファー回路を經由したドライシグナルが出力されます。

BYPASSフットスイッチ

BYPASSフットスイッチはSYNTH9のバッファード・バイパスとエフェクトモードを切り替えます。エフェクトモードが選択されるとLEDが点灯します。

プリセットについて

1. PRECISION - 標準的なベースであるFender® プレジジョンベースをエミュレートしています。CTRL 1は1オクターブ下から2オクターブ下までのサブオクターブをコントロールします。CTRL 2はオリジナルのトーンコントロールをモデルにしたトーンを調整します。

2. LONGHORN - 50年代のDanelectro® 6弦ベースにインスパイアされたサウンドで、バリトンスタイルに最適です。CTRL 1は1オクターブ下からユニティまでを半音ごとに調整します。CTRL 2はノブを回すほどにヴィンテージトレモロ口のデプスとレートをコントロールし、2時方向以降は独特なリングモジュレーション・エフェクトを生成します。メタルなどのデチューンエフェクトとしてLonghornプレイセットを使用できます。CTRL 2はオクターブもしくは5度の間で8音階でピッチをコントロールします。

3. FRETLESS - エレクトリック・フレットレスベースやアップライト・フレットレスベースのようなサウンドをエミュレートしています。CTRL 1はフレットレス特有のバズリをコントロールします。CTRL2はノブを回すほどにジャコ・スタイルのコーラスのインテンシティを加えます。

Tip : 右手の手のひらでミュートするとよりアップライトのようなサウンドが得られます。

4. SYNTH - クラシックなTaurus® シンセサイザーをモデルにしたベースシンセサイザーサウンドです。CTRL 1は ノブの可変範囲を4つのセクションに分割し、オクターブから5度の間でシンセ・ノートのレンジをコントロールします。CTRL 2はエンベロープ・フィルターのレンジをコントロールします。高い値にするとよりブライトでワイドなスイーブを作り出します。

5. VIRTUAL - ベースのボディの密度とネックの長さを調整できるユニークなプリセットです。CTRL 1はボディの密度を調整し、高い値にするとピアノのような長いサステインを生み出します。CTRL 2はネックの長さを調整し、ノブを時計回りに回すにしたがって長くなっていきます。

6. BOWED – アタックを調整可能なクラシックなボウドベース(コントラバス/ウッドベース)サウンドです。CTRL 1は1オクターブ下から2オクターブ下までのサブオクターブをコントロールします。CTRL 2はボウ(弓)のアタックを調整し、ノブを上げるとアタックスピードが遅くなります。アタックエフェクトはポリフォニックに対応しています。

7. SPLIT BASS – このプリセットでは、F#3(ギターのレギュラーチューニングのD弦4フレットにあたるF#)以下の全ての音でサブオクターブ効果を作り出します。G3以上の音のピッチシフトには対応しません。ギターの5、6弦でベースライン、1~3弦でコードやメロディを演奏するといった奏法が可能です。CTRL 1はベースのトーンを調整し、ノブを時計回りに回すと高域の倍音が増加します。CTRL 2は演奏に合わせてエンベロープフィルター/オートワウの強弱をコントロールします。

Tip : DRYノブを回し、ギター信号と組み合わせると効果的です。

8. 3:03 – 最も人気のあるヴィンテージベースシンセ Roland®のTB-303をベースにポリフォニックに対応させたモードです。CTRL 1はフィルターエンベロープのデプスやレンジを調整し、CTRL 2はエンベロープスピードを設定します。

Tip : ギターのボリュームノブをエンベロープトリガーのセンシティブリティコントロールとして使用します。

9. FLIP-FLOP – Electro-harmonix Octave Multiplexerにインスパイアされ、トラックの不具合を解消し70年代の理論に基づいたサブオクターブジェネレーターを再現します。CTRL 1は1オクターブ下から2オクターブ下までのサブオクターブをコントロールします。CTRL 2はローパスフィルターのようにシンセのフリケンシーを調整します。

仕様

- ・バッファード・バイパス
- ・インプット・インピーダンス:1MΩ
- ・アウトプット・インピーダンス: 500Ω
- ・消費電流: 100mA

BASS9のご使用上のアドバイス

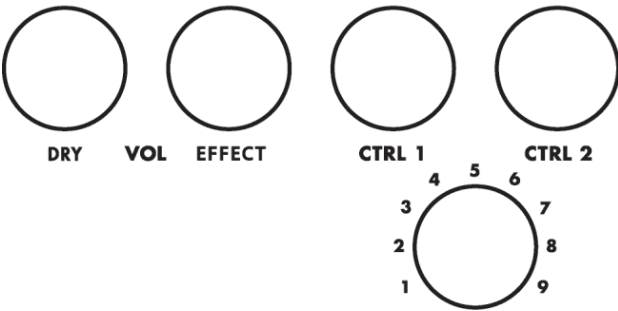
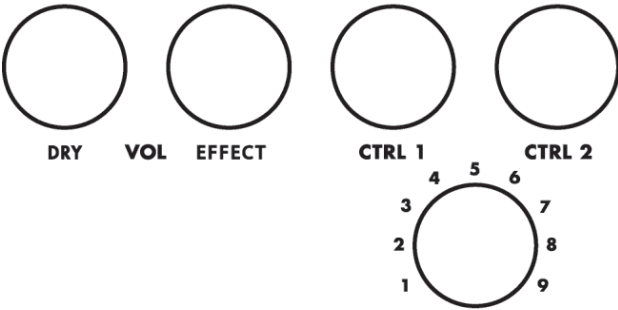
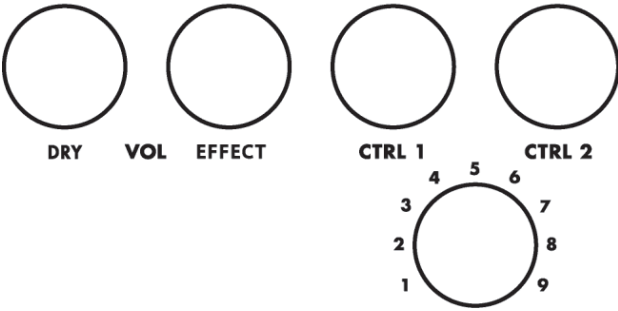
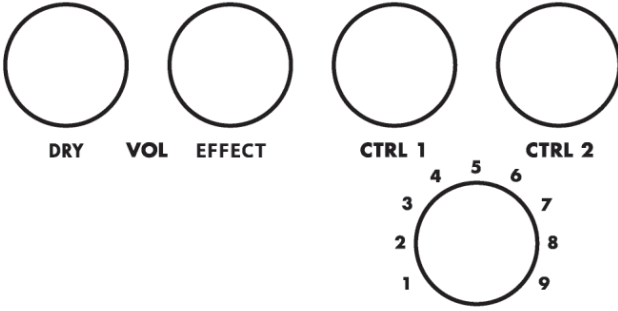
1. BASS 9は一般的にエフェクトチェーンの一番最初に接続すると効果的です。ディストーションやモジュレーション、ディレイ、リバーブなどのエフェクトは、BASS 9の後ろに接続してください。
2. BASS 9のトーンの多くは接続するギターのトーンに依存します。ピックアップのポジションやトーンセッティングなど、試行錯誤を繰り返しながらお気に入りのベーストーンを探してみてください。フィンガースタイルやサムピッキング、ピック、ハンマオンなど、ピッキングスタイルによってもBASS 9が作り出すサウンドに大きく影響します。
3. ディストーションやオーバードライブをBASS 9の前に接続した場合、入力信号が歪みトラッキングが不安定になります。ディストーションやオーバードライブを接続する場合は、BASS 9の後ろに接続してください。

※EHXが参照するすべてのサードパーティの商標は、それぞれの所有者の財産です。本書に記載されているこのような商標への言及は、単に対応する第三者の商品を特定するためのものであり、商標法に基づく名目上の公正使用です。

BASS9 SUGGESTED FACTORY SETTINGS

PRESET			CTRL 1	CTRL 2
1. PRECISION				
	DRY	VOL	EFFECT	SUB MIX
2. LONGHORN				
	DRY	VOL	EFFECT	PITCH SHIFT
3. FRETLESS				
	DRY	VOL	EFFECT	BUZZ
4. SYNTH				
	DRY	VOL	EFFECT	NOTE RANGE
5. VIRTUAL				
	DRY	VOL	EFFECT	BODY DENSITY
6. BOWED				
	DRY	VOL	EFFECT	SUB MIX
7. SPLIT BASS				
	DRY	VOL	EFFECT	BASS VOL
8. 3:03				
	DRY	VOL	EFFECT	DEPTH
9. FLIP-FLOP				
	DRY	VOL	EFFECT	SUB MIX

BASS9 USER SETTINGS



MEMO



MEMO





——— 正規輸入代理店 ———

株式会社 キョーリツコーポレーション

〒468-0002

愛知県名古屋市長白区焼山 1 丁目 813 番地

E-MAIL : support@kyoritsu-group.co.jp